

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第5号

令和5年5月22日 文責：有内 弘

運動会練習（全体練習も）盛り上がっています！

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」～可能性を力に～

運動会本番に向けて、学校では子どもたちが学級で学年で練習を張り切っています。また5月15日（月）からは全員参加の全体練習も始まりました。学校全体が9：35の集合時間を守り、暑い中集中して練習に取り組んでいます。全体練習では、開会式や閉会式の練習を中心に行っています。1年生のはじめの言葉や準備運動、成績発表、終わりの言葉等、代表の子どもたちもよくがんばっていました。

中でも4つの団（緑 赤 黄 青）の団長を務める6年生の動きはすばらしかったです。1回目の全体練習で、開会式練習後に1000人に近い大勢の前で、自分が団長になった理由やがんばりたいことなどを1分間スピーチとして伝えていきました。その思いや願い、一生懸命さ（団全体一致 団結してがんばりたい、全力を出し切って最高の運動会にしたい、あこがれの応援団になど）に全児童が集中して、そのスピーチを聞いていました。

6年生の無限の可能性と西合志東小の伝統がそこにはありました。まさに目標の実現に向かって挑戦する姿でした。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【安心・安全】

命を守る勉強をしました。今日のキーワード「ブタハシャベル」（ブレーキ タイヤ ハンドル 鞆 ベル）



5年生が体育館で自転車の安全な乗り方を学んだ後、代表児童がお礼を述べています。

【誇れる十夢の実現】



緑団。声を出すこと、動きをそろえることに集中してがんばっています。



赤団。演舞を自分たちで創り上げていくことに全力でチャレンジしています。



黄団。アイデアいっぱいのダンス、リズムに乗ってめざすは4分ジャスト。



青団。いろんな隊形で華やかな応援。練習終わりに振り返りをして反省、次へ

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「小学生なら声に出したい音読366」

ぼくは子どもの頃から音読が大好き。声に出して読むと、その文章にこめられている力が自分にのりうつってくる感じがするんだ。早口言葉「生麦生米生卵」つけたし言葉「おっと合点承知之助」など1日1頁
著者 齋藤 孝 発行所 株式会社小学館